

## 新たな奨学制度と海外派遣助成、そして募金について

理事（経営戦略担当） 植村 隆



平素より電気通信大学基金（以下、UEC基金）に多大なご支援を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、今号では、令和2年度より本学が新たに始める、UEC基金を活用した独自の奨学制度と海外派遣助成制度についてお話しします。

先ず、2つの奨学制度で、学域生を対象とします。

1つは、「UEC成績優秀者特待生」制度です。これは、学業成果を評価し、修学へのモチベーションアップを趣旨として、学域各類の2・3・4年次の各学年で、前年度迄のGPA（成績評価を数値化した指標）第1位の学生に年額50万円を一括支給します。

もう1つは、「UEC学域奨学金」制度です。これは、学域生を広く対象に公募・申請制とし、情報理工系分野に強い興味と探究心を持ち、学修意欲にあふれる学生を支援することを趣旨とします。支給条件は、1年次生は入試成績が上位であること、2・3・4年次生は前年度迄のGPAが2.5以上であること、且つ、本学の広報事業、諸行事への協働、参加に積極的である学生とし、学域の各学年男子5名、女子5名に年額20万円を（2期に分割して）支給します。

次に海外派遣助成制度です。本学は「自ら情報発信する国際的研究者・技術者の育成をする」を理念の1つとし、学生が海外で教育研究等の経験を得ることを必須と考えています。そのため、海外大学等の研究室や国際会議での研究発表への学生派遣には、従前より、主に所属研究室の教員または研究科長の経費で支援をしています。但し、この支援は、本学の全教育研究プログラム（学生の海外派遣総数は平成30年度で429名）をカバーはしていません。そこで、①国際会議での研究発表、②国際交流協定校等での留学、③国際インターンシップに区分し、平成29年度より、「UEC基金による学生等海外派遣事業」として費用の一部を拠出し、平成30年度は55名の学生を助成致しました。これもご寄附を頂いた皆様のお陰と感謝致します。しかし、中には多少の増額が望ましい実態もあり、来春より、この海外派遣事業に採択された学生のうち、低所得家計の学生には、UEC基金の下で分別管理している学資支援基金より加えて助成する、「電気通信大学学資支援基金による学生等海外派遣特別助成事業（仮称）」を創設する見込みです。

また、既設の大学院生対象の独自奨学金制度についても、併せて支給額の拡充等の見直しを行う予定です。

これらは、来年4月に施行される“大学修学支援法”により、①授業料及び入学金の減免制度が創設され、②独立行政法人日本学生支援機構が実施する学資支給(給付型奨学金の支給)が拡充されることをふまえ、本学の現行の独自奨学金制度を、より本学の目指す方向や学生ニーズに適合するよう勘案して創設、整備するものです。

縷々申し述べましたが、この実施には、毎年度、約2,700万円をUEC基金は拠出します。過去、皆様が募金を誘われたとき、「やり甲斐」に懐疑的だった方、もっと『次世代を担う学生のために〜』、

『できれば〇〇に』、『母校をもっと世に出すために』使って、と思われ躊躇逡巡された方もいらしたかもしれません。私たちはその声に応えるよう努めます。これまで同様、随時のご寄附に心から厚く感謝すると共に、もっと基金を身近に、例えば①現物寄附が可能な“実物資産活用基金(仮称)”、②寄附者の名前を戴く“冠奨学金”、③特定の目的のみに拠出する“特定目的寄附”、等を新設、充実したいと思います。そしてまた、多くの方からの定期定額での継続寄附を歓迎します。

皆様に申し上げます。例えば、2,300名の方が毎月1千円をご寄附いただければ…!?

どうぞこの機会を契機とし、随時寄附と共に、この継続寄附者のお一人に、あなたがなっ下さい、そして、ご友人にもお声かけ下さい!!それは次世代の若者の支援に直結し、本学を情報理工学の分野で輝かせる曙光を創ると考えます。心より宜しくお願い申し上げます。



海外派遣助成事業  
(交換留学：ドイツ・ブレメン大学)

## 目黒会の海外派遣助成事業支援について

目黒会会長 野々村 欽造

今年は台風・豪雨等での被害が大きく、被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。

さて、目黒会では大学支援の一環としてUEC基金への寄附を会報誌や各支部総会で強く訴えて来ました。お陰様で会員および多くの支部の方々の協力を得て多額の寄附がなされました。UEC基金の制度から、奨学金・海外派遣助成事業が実施されております。目黒会としても学生の国際会議発表渡航支援として毎年7~10名の方々に渡航費の一部を支援させて頂いております。

これからのグローバル化時代、大いに海外発表の経験を積んで社会に出て活躍の幅を広げて頂きたいと考えています。国・地域によって渡航費の支援額は異なりますが、多くの学生から感謝の返信が届いております。目黒会としては今後も海外派遣助成事業を強く支援して参ります。



### 電気通信大学基金事務局

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1  
TEL：042-443-5132 (平日9時から17時まで)  
メールアドレス：kikin@office.uec.ac.jp

古本募金 本でつなぐ未来プロジェクトにもご協力ください

基金についての最新情報はWebをご覧ください <http://www.uec.ac.jp/kikin/>



インターネット利用による  
ご寄附のお申込みはこちらです



継続寄附お申込み  
(毎月1,000円の場合)

